追加機能のご説明 ver. 2.2

（アドヴァンスドモデルLGS-RG004・ベーシックモデル LGS-RG005BA）

バージョンアップにあたり新機能が追加されました。
機能の使用方法は、本紙をご確認ください。

Logoseaseのソフトウェアのバージョンは、
Logoseaseスペシャルサイトで確認できます。
http://logosease.yamagata-casio.co.jp/

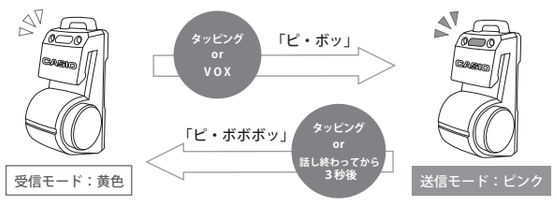
1.〔ハンズフリー（VOX）機能〕

（バージョン V201016 より追加、LGS-RG004・LGS-RG005BA）

ハンズフリー（VOX）機能は、発声することで送信モードに切り替える機能です。受信モード時に「E（イー）」というように明瞭な音声を発声してください。スピーカーからピ・ボッという音が鳴り、送信モードへ切り替わります。音声をタッピング動作の代わりにしており、「E（イー）」という最初の音声は相手には送信されません。本機能を使うことで、ハンズフリーで会話することが可能になります。

※「E（イー）」という発音を、Logoseaseが認識しやすい明瞭な音声として推奨しています。
※Logosease は音声などを認識している間は送信モードへ切り替わりにくいため、その場合はアンテナを手で覆ってタッピングしてください。
※話者の声質および話し方によって、ハンズフリー（VOX） 機能・送信自動 OFF が機能しづらい場合があります。その場合は、VOX機能の感度を調整するか、ハンズフリー（VOX）機能と送信自動OFFは使用せず、タッピングで操作してください。（4.カスタマイズ機能 参照）

送信モードは、3秒間の無音かタッピング1回のどちらかで終了し、受信モードへ戻ります。その際、骨伝導スピーカーからピ・ボボボッという音が鳴り、受信モードへ切り替わります。



2.〔チャンネル切り替え機能〕

（バージョンV201016より追加、LGS-RG004のみ）

チャンネルは、Aチャンネル・Bチャンネル・Cチャンネルの３つのチャンネルから選択できます。

・Aチャンネル：３２KHz　ＵＳＢ　受信時は**黄色点滅**
・Bチャンネル：３６KHz　ＵＳＢ　受信時は**青色点滅**
・Cチャンネル：４０KHz　ＬＳＢ　受信時は**水色点滅**

チャンネル毎に通信特性が異なり、Aチャンネルが最も通信パワーが強く、指向性が広いチャンネルです。Bチャンネル・CチャンネルはAチャンネルよりも通信パワーが弱いため、他のグループと一緒に潜る場合などは、BチャンネルかCチャンネルを使用すると混信しづらくなります。

※B・Cチャンネル同士は、近くで会話するとわずかに干渉する場合があります。ただし、話の内容は伝わりません。Logosease は音を受信している間は切り替えにくいため、その場合はアンテナを手で覆ってタッピングしてください。

初期設定はAチャンネルです。
チャンネルの設定は、カスタマイズ設定ツール上で変更が可能です。
（4.カスタマイズ機能 参照）

3.〔ボイスレコーダー機能〕

（バージョンV201016より追加、LGS-RG004のみ）

LGS-RG004は512MBのフラッシュメモリを搭載しており、
ダイビング中の音声を録音するボイスレコーダーとしても使用できます。
本機能は、４つの動作パターンから選択できます。

- **“Transmitting record”（送信音録音）モード**
  送信音声を録音します。
- **“Receiving record”（受信音録音）モード**
  受信音声を録音します。
- **“All record”（送受信音録音）モード**
  送信音声と受信音声を録音します。
- **“Record only”（ボイスレコーダー）モード**
  送受信はおこなわず、自分の音声のみを録音します。
  トランシーバーとして Logosease を使用せずに音声を録音する場合に選択してください。録音は、送信モードに切り替えると開始します。
  ボイスレコーダーモードでは、起動時はLEDが白で点滅し、録音中はピンクで点灯します。

初期設定は“All record”（送受信音録音）モードです。
モードは、カスタマイズ設定ツール上で変更が可能です。（4. カスタマイズ機能 参照）

・音声仕様
・８KHz サンプリングレート、モノラル
・１６ビット量子化コード
・wav 形式
・最大４８０分の音声データが録音可能

・フォルダー構成
「VOICE」フォルダーの中に、音声データファイルを保存します（最大99ファイルまで）。
〔音声データファイル名〕
RG4-0001.WAV ~ RG4-0099.WAV

※ファイル数が99を超した場合は、古いファイルから上書きしていきます。
録音の途中で空き容量が無くなった場合は、そこで録音を停止します。

・音声の取り出し方
パソコン→USB ハブ（別売）→付属の USB ケーブル→充電スタンドの順で接続してください。※ Logoseaseを充電スタンドに接続すると USB メモリとして認識され、〔VOICE〕フォルダーから音声データファイルを取り出すことができます。Logoseaseの接続から１０分間アクセスがない場合、自動的に接続が遮断されます。その場合は、再度接続しなおして操作してください。
※Logosease本体の水滴や汚れなどを十分に拭き取ってから接続してください。

4.〔カスタマイズ機能〕

（バージョン V201016 より追加、LGS-RG004・LGS-RG005BAは一部のみ対応）

Logoseaseスペシャルサイトよりカスタマイズ設定ツールをパソコンにダウンロードすることでカスタマイズ機能の使用が可能になります。本機能では、Logoseaseに搭載されている各モードの設定をおこなうことができます。
なお、本機能は Windows XP,Vista,7,8 でのみ動作します。また、パソコンと充電スタンドの間には、必ずUSBハブ（別売）を介して、一台ずつ接続してください。

・受信音量の調整 〔Volume〕
受信音の音量を５段階で調整できます（1が最小／5が最大）。音量を上げると遠くの音声が聞こえやすくなりますが、レギュレーターの種類によっては自身の呼気音も骨伝導スピーカーから大きく聞こえる場合があります。
音量を下げると遠くの音声は聞こえづらくなりますが、近距離での会話に適しています。デフォルトは「５」です。

・送信自動ＯＦＦの設定 〔Automatic switching from “Transmitting “ to “Receiving”〕
※LGS-RG005BA 未対応
送信自動ＯＦＦの有無を設定ができます。
・使わない
・使う（デフォルト）

・ハンズフリー（VOX）機能 〔Hands-free-mode〕
ハンズフリー（VOX）機能の有無・感度（バージョンV201026から）を設定できます。
・使わない
・使う（デフォルト）

感度	OFF	低（入りにくい）		デフォルト		高（入りやすい）
	0	1	2	③	4	5

・チャンネル選択〔Channel〕 ※LGS-RG005BA 非対応
チャンネルの選択ができます。
・Aチャンネル（デフォルト）
・Bチャンネル
・Cチャンネル

・ボイスレコーダー機能 〔Voice Recorder〕 ※LGS-RG005BA 非対応
４つの動作から選択できます。
・OFF - 使用しない
・All record - 送受信共に音声を録音する（デフォルト）
・Transmitting record - 送信音声のみを録音する
・Receiving record - 受信音声のみを録音する
・Record only - 通信はおこなわず、ボイスレコーダーとしてのみ機能する

・ダイブコンピューター警告音サポート機能 〔Dive-computer interface〕
（バージョン V201029より追加、LGS-RG004・LGS-RG005）
次の3つの動作から選択できます。
・OFF - 使用しない（デフォルト）
・Beep - ブザー音のみ
・Voice - ブザー音と音声

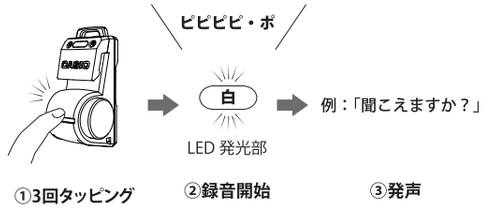
5.〔トレーニングモード〕

（バージョンV201016より追加、LGS-RG004のみ）

トレーニングモードは、相手に伝わりやすい発音方法を学習するための機能です。自分の音声が Logosease 本体内に一時的に録音され、それが一定時間繰り返して再生されます。
これにより、自分の音声がどのような発音で相手に届いているかを確認することができ、発音の練習や骨伝導マイクの適切な固定位置の確認に活用できます。

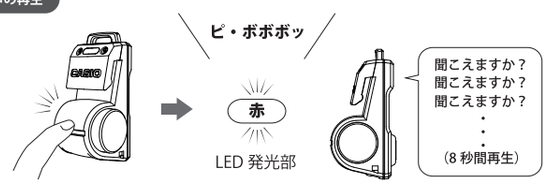
■トレーニングモードへの切り替え方法
（水中で、電源 ON 時にご使用ください）

音声の録音



①3回タッピング（約 0.5 秒間隔）　**②録音開始**　**③発声**

音声の再生



①1回タッピング（発声の直後）
②録音終了・音声再生
※タッピング前 3 秒間の音声が録音・再生されます。

③再生終了後、受信モードへ（自動）

山形カシオ公式Youtubeチャンネルで、トレーニングモードの詳しい説明を公開しています。

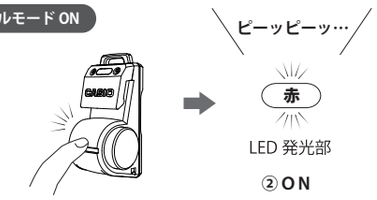
6.〔ホイッスルモード〕

（バージョン V201026 より追加、LGS-RG004・LGS-RG005BA）

「ピーッ、ピーッ」というブザー音を、Logoseaseを装着している他のダイバーへ送信することができる機能です。

■ホイッスルモードへの切り替え方法

ホイッスルモード ON

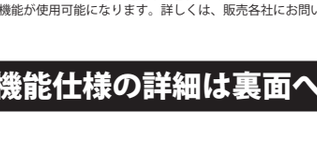


①５回以上タッピング（約 0.5 秒間隔）　**②ＯＮ**

① ５回以上タッピングすると「ピーッ、ピーッ」というブザー音を連続して送信し続けます。その際、スピーカーからも同じブザー音が鳴ります。

②ホイッスルモード時は、LED 発光部が赤点滅します。

ホイッスルモード OFF



①１回タッピング　**②ＯＦＦ**

①１回タッピングしてください。
②受信モードに戻ります。

⚠ 注意

- 誤ってホイッスルモードに入ってしまった場合は、速やかに受信モードに戻してください。
- スピーカー音がうるさく感じる場合は、Logoseaseを顔から離すかマスクから外してお使いください。
- OFFにしない限り、電池残量が無くなまでブザー音が鳴り続けます。

7.〔ダイブコンピュータ警告音サポート機能〕

（バージョンV201029より追加、LGS-RG004・LGS-RG005BA）

対応する市販のダイブコンピュータ※の警告ブザー音をLogoseaseの骨伝導マイクで検出して簡単な音声やブザー音に変換し、警告内容を分かりやすく通知します。音声やブザー音はLogoseaseの骨伝導スピーカーを通じて発するので、よりダイレクトに警告内容をダイバーへ伝えることが可能です。
例えば、浮上速度違反であればダイブコンピューターの“ピーピー”というブザー音を検出し、Logoseaseの骨伝導スピーカーから「slow、slow」と分かりやすい音声でダイバーへ知らせます。

※対応機種（社名50音順）
・DC Solar /株式会社タバタ（**シリアルナンバーが〈4〉以外で始まるもの**）
・DIVE DEMO SOLIS TITANIUM /株式会社ピーイズム(**シリアルナンバーが〈14〉以外で始まるもの**)
・Calm /日本アクアラング株式会社（**シリアルナンバーが〈4〉以外で始まるもの**）
上記機種で対象外のシリアルナンバーをご使用の場合、2015年のソフトウェアをインストールすることでLogoseaseとの連動機能が使用可能になります。詳しくは、販売各社にお問い合わせください。

機能仕様の詳細は裏面へ

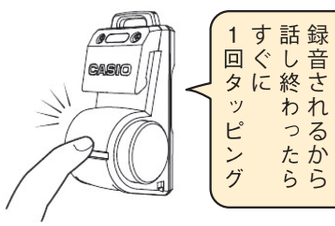
ダイブコンピュータ警告音サポート機能 仕様

	警告パターン	ダイブコンピュータ 表示	警告音長さ(秒)			ロゴシーズ ブザー音・音声
			DC solar	Calm	DIVE DEMO SOLIS TITANIUM	
1	M値アラーム	M-OV	3			ブザー音“ピー”
2	NDL 残り３分	NDL部点滅	3	3	3	音声“DECOMPRESSION”
3	減圧潜水警告（DECO）	DECO	6	6	6	音声“DECOMPRESSION”
4	安全停止開始	STOP	1	3	1	音声“STOP”
5	減圧停止位置より上	↓	6	6	6	音声“STOP”
6	浮上速度が速い	SLOW	6	6	3	音声“SLOW”
7	酸素分圧警告	PO2	6	6	6	ブザー音“ピッ”
8	計測範囲外	EEEE	3	3	3	ブザー音“ピッ”
9	バッテリー警告	BAT	6	6	6	ブザー音“ピッ”
10	アラーム設定、タイマー	表示無し	10	10	10	ブザー音“ピッ”
11	時報	表示無し	1	1	1	ブザー音“ピッ”

Logosease 使い方講座

自分の声

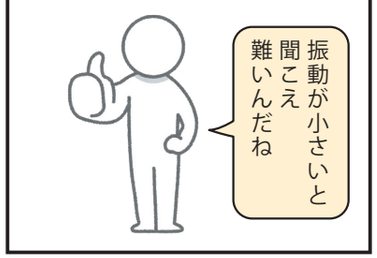
※対応機種：LGS-RG004



話し方

泡

マイク位置



保証・アフターサービスについて

■ 保証書について

必ず必要事項をご記入の上、内容をよくお読みください。また、保証書（取扱説明書）は大切に保管してください。

■ 修理を依頼するとき

取扱説明書やスペシャルサイト内FAQに記載されている通りに操作しても不具合が改善されない場合はアフターサービス窓口までご連絡ください。

〔保証期間内〕

保証規定に従って、無償で修理いたします。保証書へ必要事項が記入されていることをご確認の上、お買い上げの販売店もしくはアフターサービス窓口までご連絡ください。

〔保証期間を過ぎている場合〕

お買い上げの販売店またはアフターサービス窓口までご連絡ください。
修理が可能な製品に関しては、ご希望により修理いたします（有料）。

※保証期間は保証書に記載されています。

■ 修理にあたってのご注意

修理対象の内容によっては、一部代替部品の使用や製品自体の交換をさせていただく場合があります。なお、修理の際に交換した部品は、修理受付時にお客様からのお申し出がない限り、弊社で引き取らせていただきます。
引き取った部品は、循環型社会形成促進への取組みの一環として、再生して修理や製品交換の際に活用する場合があります。

■ ご不明な点がある場合

アフターサービス窓口またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

アフターサービス窓口

■ 製品の機能・操作・購入先・修理に関するお問い合わせ

山形カシオ株式会社 マリンシステム部

☎ 0237-43-5168

受付時間　月曜日～金曜日 AM 9：00 ～ PM 5：00
（土・日・祝日・弊社指定休業日は除く）

お問い合わせフォーム
http://logosease.yamagata-casio.co.jp/inquiry/

■ 引取修理サービス窓口

http://logosease.yamagata-casio.co.jp/support/

■ ホームページによる情報提供について

ソフトウェアバージョンアップ情報、各種ダウンロード、よくある質問と答え(FAQ) をWEBサイトで公開しております。

http://logosease.yamagata-casio.co.jp/

マイページに必ずご登録ください

Logoseaseスペシャルサイトからマイページに登録すると、お客様の専用ページ「マイページ」が利用可能になります。登録後、ソフトウェアのバージョンアップができるようになります。また、キャンペーンなどのお得な情報を受け取ることができます。
ソフトウェアをバージョンアップすると、品質の向上や新機能のご利用が可能になります。

Logosease スペシャルサイト (http://logosease.yamagata-casio.co.jp/) **上部**

このボタンをクリック

山形カシオ株式会社